DIALOG(R) File 352: Derwent WPI

(c) 2003 Thomson Derwent, All rts. reserv.

XRPX Acc No: N95-273081

Colour correction device - uses second correcting part to reproduce colour separation signal based on light intensity and to provide

correction output to output unit

Patent Assignee: TOYO INK MFG CO LTD (TOXW)
Number of Countries: OO1 Number of Patents: OO2

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week
JP 7244732 A 19950919 JP 9434431 A 19940304 199548 B
JP 3018891 B2 20000313 JP 9434431 A 19940304 200017

Priority Applications (No Type Date): JP 9434431 A 19940304

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

JP 7244732 A 7 G06T-005/00

JP 3018891 B2 6 G06T-005/00 Previous Publ. patent JP 7244732

Abstract (Basic): JP 7244732 A

The colour correction device creates a colour separation signal by reproducing the original image from a colour image output unit. During study mode, the colour separation value is fed to and colour image output unit. During correction mode, a neural network performs suitable corrections based on predetermined characteristics of the colour image output unit which differs from that of value input, obtaining a desired colour separation value.

A first correcting part corrects the colour separation values from the input unit. Each colour separation value expresses the intensity of light of each colour chip. A second correcting part reproduces a colour separation signal based on the light intensity and provides correction output to the output unit.

ADVANTAGE - Enables easy operation.

Dwg. 1/4

Title Terms: COLOUR; CORRECT; DEVICE; SECOND; CORRECT; PART; REPRODUCE; COLOUR; SEPARATE; SIGNAL; BASED; LIGHT; INTENSITY; CORRECT; OUTPUT; OUTPUT; UNIT

Derwent Class: T01; W02

International Patent Class (Main): G06T-D05/00

International Patent Class (Additional): GO6T-001/00; HO4N-001/46;

H04N-001/60 File Segment: EPI DIALOG(R) File 347: JAPIO (c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

03355991 **!mage available** IMAGE DISPLAY DEVICE AND ITS INSPECTING METHOD

PUB. NO.:

03-018891 [JP 3018891 A]

PUBLISHED:

January 28, 1991 (19910128)

INVENTOR(s): YAMAMOTO ATSUYA

EMOTO FUMIAKI SENDA KOJI FUJII EIJI NAKAMURA AKIRA

UEMOTO YASUHIRO

APPLICANT(s): MATSUSHITA ELECTRON CORP [000584] (A Japanese Company or

Corporation), JP (Japan)

APPL. NO.:

01-153422 [JP 89153422]

FILED:

June 15, 1989 (19890615)

INTL CLASS:

[5] G09G-003/36; G01R-031/00; G02F-001/136

JAPIO CLASS: 44.9 (COMMUNICATION -- Other); 29.2 (PRECISION INSTRUMENTS --

Optical Equipment); 46.1 (INSTRUMENTATION - Measurement)

JAPIO KEYWORD: RO11 (LIQUID CRYSTALS)

JOURNAL:

Section: P, Section No. 1188, Vol. 15, No. 140, Pg. 150,

April 09, 1991 (19910409)

ABSTRACT

PURPOSE: To simply know the disconnection of a vertical signal line and its position by providing an inspection switch group on a termination of the vertical signal line, and inputting a pulse to a transistor switch group for transfer.

CONSTITUTION: On an output part of a horizontal scanning circuit 2, a transistor switch group 3 for transfer controlled by an output of the horizontal scanning circuit 2 is provided, a signal transfer is executed to a picture element part 4 by dot sequential write, and on terminations of each signal line, an inspection switch 5 is provided, respectively. In this case, when a pulse being shorter than a selection period of each output of the horizontal scanning circuit 2 is inputted to an input terminal of the transistor switch group 3 for transfer, if there is no disconnection in a vertical signal line, an output waveform of the inspection switch group 5 provided on the termination of the vertical signal line becomes the same waveform of the pulse inputted to the transistor switch group 3 for transfer. In such a way, the disconnection of the vertical signal line and its position can be checked simply.

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11)特許番号

第2618042号

(45)発行日 平成9年(1997)6月11日

(24) 登録日 平成9年(1997) 3月11日

(51) Int.CL ⁸	識別配号	庁内整理部号	PΙ	技術表示體所
G09G 3/	36		G 0 9 G 3/36	
G01R 31/	00		G01R 31/00	
G02P 1/	136 500		G 0 2 F 1/138	500

研求項の数1(全 7 頁)

(21)出顧番号	物顧平1−153422	(73)特許推者	999988999
(22) 出職日	平成1年(1989)6月15日		松下電子工業株式会社 大阪府貨機前等町1番1号
(vm) httisk 1-1	1 707 1 - 1 (1200), 0 7010 11	(72) 発明者	山本 敦也
(65)公博番号	特與平3-1889 [大阪府門真市大学門真1006番組 松下電
(43)公園日	平成8年(1991)1月28日		子工業株式会社内
		(72) 発明者	江本 文昭
			大阪府門京市大字門京1006番組 松下電
			子工業株式会社内
		(72) 発明者	千田 對可
			大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内
		(74)代理人	弁理士 確本 智之 (外1名)
		審査官	松永 稔
			ر باین مدا∀ت مداند ک
]	長終質に続く

面像表示装置の検査方法 (54) 【発明の名称】

1

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】絶縁基板上に 走査回路と、二次元マトリ クス状に配列された薄膜トランジスタから成る画素部 と、酒電性膜から成る各列の画素に映像信号を供給する 信号線とを備えるとともに、前記を査回路の出力部はこ の走査回路の出力パルスにより制御される映像信号を前 記画素部の各列の信号線に転送する転送用トランジスタ スイッチ群を有し、かつ前記画素部の各列の信号線の終 **進が検査用スイッチ禁のゲートに接続され、かつ前記検** 査用スイッチ群のソース・ドレインは各々の共通端子に 10 それぞれ接続され、さらに前記画素部の各列の信号根の 終端に接続された前記検査用スイッチ群と抵抗とにより CR回路が形成されており、前記転送用トランジスタスイ ッチ群に検査用バルスを入力し、前記検査用スイッチ群 からの出力波形により前記画素部の前記信号線を検査す

ることを特徴とする画像表示装置の検査方法。

【発明の詳細な説明】

産業上の利用分野

本発明は、絶縁基板上に薄膜トランジスタを用いて形 成した液晶画像表示装置の検査方法に関するものであ

従来の技術

従来、画像表示装置として、バックライトを備えた液 晶による画像表示装置が知られている。

以下に従来の画像表示装置について、第4図を用いて 説明する。第4箇において、垂直走査回路11及び水平走 査回路12による駆動回路があり、水平走査回路12の各出 力部には、水平走査回路12の出力により制御される転送 用トランジスタスイッチ群13が形成されている。画彙部 14は二次元マトリクス状に配列されたアクティブマトリ

クス方式である。さらに水平定査回路12の出力により制 御される転送用トランジスタスイッチ群13からの出力は 画素部14个点順次に書き込まれるようになっている。 発明が解決しようとする課題

しかしながら、このような従来の構成では水平走査回 路からの垂直信号線の断線を調べる場合、各垂直信号線 の終端に広いバッド部を形成して1本1本調べるか、回 路作製後に液晶工程を通し、画像を表示させなければな らず、断線を検査するには多くの工程が必要であるとい う欠点があった。

本発明は上記欠点に鑑み、各信号線を1本1本検査し なくても、また液晶工程以前に、信号線の断線を知るこ とができ、さらに断線位置までも知ることができる画像 表示装置の検査方法を提供するものである。 課題を解決するための手段

上記課題を解決するために、本発明の画像表示装置の 検査方法は、絶縁基板上に、定査回路と、二次元マトリ クス状に配列された薄膜トランジスタから成る画素部 と、導電性膜から成る各列の画素に映像信号を供給する の走査回路の出力パルスにより制御される映像信号を前 記画素部の各別の信号線に転送する転送用トランジスタ スイッチ群を有し、かつ前記画素部の各列の信号線の終 端が検査用スイッチ群のゲートに接続され、かつ前記検 査用スイッチ群のソース・ドレインは各々の共通端子に それぞれ接続され、さらに前記画素部の各列の信号線の 終端に接続された前記検査用スイッチ群との抵抗とによ りGR回路が形成されており、前記転送用トランジスタス イッチ群に検査用パルスを入力し、前記検査用スイッチ 群からの出力波形により、前記画素部の前記信号線を検 30 査するものである。

作用

各信号線の終端には各々検査用スイッチが設けられて おり、各検査用スイッチ群は抵抗とによりOR回路を構成 しているので、走査回路の出力により副御される転送用 トランジスタスイッチ群の入力蝎子には走査回路の各出 力の選択期間よりも短いバルスを入力すると、もしも信 号線に断視等がなければ、信号根の終端に設けた検査用 スイッチ群の出力波形は、転送用トランジスタスイッチ 群に入力したパルスと同じ被形となる。

実施例

以下、本発明の第1の実施例について図面を参照しな がら説明する.

第1図は本発明の原理を説明するための図を示す。 第 1 図において、1 は垂直走査回路、2 は水平走査回路、 3は転送用トランジスタスイッチ群、4は回素部、5は 検査用スイッチ群である。 画素部4はアクティブマトリ クス方式で、スイッチング用薄膜トランジスタを有して いる。また、水平走査回路2の出力部には、水平走査回 路2の出力により制御される転送用トランジスタスイプ

チ群3が備えられており、画案部4ヘアルミニウム (A L) 配線により点順次書き込みで信号伝達を行う。

次に本発明の画素表示装置の検査方法の画素部4を通 るAL配線の垂直信号線の断算を調べる方法について説明 する.

第2図にその構成図と各点における電圧波形を示す。 第2回において、A.B.Cはそれぞれの垂直信号線を制御 する転送用トランジスタスイッチ群の副御鑑子及びその 出力被形、Dは転送用トランジスタスイッチ群3に入力 10 する入力端子とその検査用バルスを示している。 各垂直 信号線は検査用スイッチ群5のゲートに入力されてお り、検査用スイッチ群5のソース・ドレインはそれぞれ 共通に接続されている。また、検査用スイッチ群ちと抵 抗RによりOR回路を形成している。

抵抗Rの大きさは検査用スイッチのトランジスタのオ ン抵抗より大きく、オフ抵抗よりも小さく設定される。 ことで垂直信号線に断線がないとすると、B点における 出力波形は転送用トランジスタスイッチ群3に入力され る検査用パルスDと同じ被形が出力される。しかし、例 信号線とを備えるとともに、前記走査回路の出方部はこ 20 えば転送用トランジスタスイッチ群3のゲートが制御機 子Bに接続された垂直信号線に断線があると、水平差査 回路2の出力により転送用トランジスタ群3に検査用パ ルスDを通しても、断線により信号が検査用スイッチの ゲートにまで伝わらないため、E'の被形に示すように 出力波形は転送用トランジスタスイッチ群3に入力され る検査パルスDとは異なり、断線部分での出力はなくな

> 次に、本発明の第2の実施例について図面を参照しな がら説明する.

第3図は第2の実施例における画像表示装置の波形図 と構成図を示す。第2の実施例が上記第1の実施例と雲 なる点は、水平走査回路の出力波形が、隣の出力と時間 的に重なっていること、これによって垂直信号部の終鑑 に設けた検査用スイッチ群らが、二列に分かれており、 検査用スイッテが交互の列に並列に設けられていること

次に本発明の実施例における画像表示装置の画素部を 通るAI重線の垂直信号線の断線を調べる方法について説 明する。

第3図において、F,C,Hはそれぞれの垂直信号線を制 御する転送用トランジスタスイッチ群3の制御端子及び その出力波形であり、各副御媼子の出力波形は隣りの出 力と、時間的に重なっている。!は転送用トランジスタ スイッチ群3に入力する検査用バルスを示している。検 査用パルストは、ある転送用トランジスタスイッチの制 御端子からの出力パルスの立ち上がりから隣の副御繼子 からの出力パルスの立ち上がりの間にのみ出力があるパ ルスとなっている。各垂直信号根は検査用スイッチのゲ ートに入力されており、各続査用スイッチは、垂直信号 50 線の奇数段出力と、偶数段出力とに分かれており、各検

査用スイッチ群らはソース、ドレインはそれぞれ共通となっている。また各検査用スイッチ群らと抵抗Rによりの回路を形成している。ことで垂直信号線に断線がないとすると、J点における出力波形は共に転送用トランジスタスイッチ群3に入力されるパルス I と同じ波形が出力される。しかし、例えば転送用トランジスタスイッチ群3のゲートが副御媼子Gに接続された垂直信号線に断線があると、水平走査回路の出力により転送用トランジスタスイッチ群3が検査用パルスを通しても、断線により信号が検査用スイッチ6のゲートに伝わらないため、波形J"に示すように、波形Gのパルスの選択期間中にある検査用のパルスのみが出力されない波形となり、垂直信号線の断線及びその位置が判定できる。

以上のように、画像表示装置の垂直信号線の終端に、 検査用スイッチ群5を設け、転送用トランジスタスイッ 手群3に適当な検査パルスを入力することにより、従来 各信号線を1本1本調べるか、または液晶工程を経て画 像を表示させるまで不明であった垂直信号線の断線等及 びその位置を液晶工程以前に簡単に知ることができる。 また検査用スイッチ群5は実施例では薄膜トランジスタ 20 図である。 により形成したが、この検査用スイッチ群は水平、垂直 各回路を形成する場合と同時に作製することができるの で、新たにプロセスを増やす必要がない。 * 用スイッチ

* なお、本実施例では、検査用スイッチ群としてトランジスタを用いたが、他の構成にしてもよい。また抵抗R は外付けにしても、内蔵してもよく。トランジスタによる抵抗を用いてもよい。さらに、転送用トランジスタスイッチ群はnチャネルトランジスタでもPチャネルトランジスタでもよい。

発明の効果

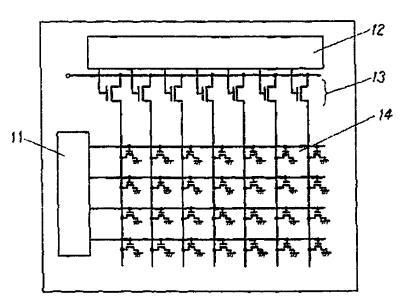
以上のように本発明の画像表示装置の検査方法は、信号線の終端に検査用スイッチ群を設け、この検査用スイッチ群と抵抗とによりCR回路を形成するという簡単な回路構成で画素部の信号線の検査を行うので、チップサイズが大きくなることなく、画素部の信号線の検査を簡単かつ確実に行い、断線等の位置までも知ることができるものである。

【図面の簡単な説明】

第1図は本発明の原理を説明するための図、第2図は本 発明の第1の実施例における断線の検査例の波形と構成 図、第3図は本発明の第2の実施例における断線の検査 例の波形と構成図、第4図は従来の画像表示装置の構成 図である。

1……金直走査回路、2……水平走査回路、3……転送 用トランジスタスイッチ群、4……画素部、5……検査 用スイッチ群。

【第4図】

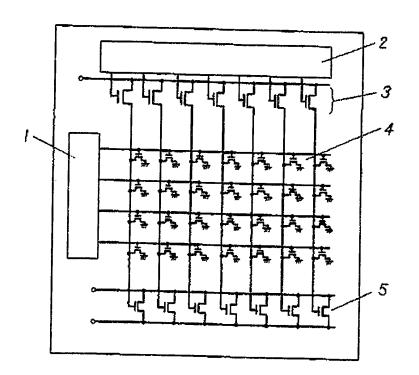


(4)

特許2618042

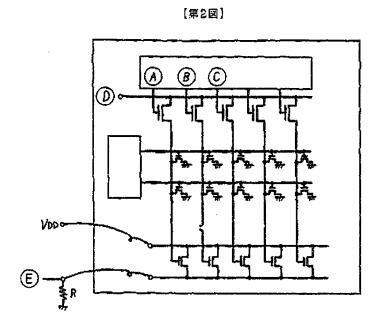
【第1図】

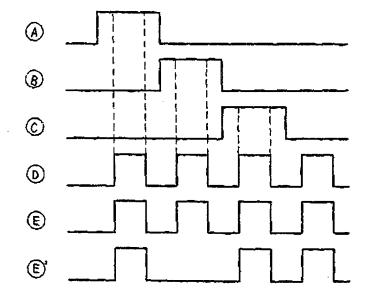
/ --- 垂 直 走 資 回 路 2 ··· 水 平 走 盘 回 路 9 ··· 転送用トランジスタスイッチ群 4 ··· 画 素 部 5 ··- 榜 盘 用 ス イ ッ チ 静



(5)

特許2618042

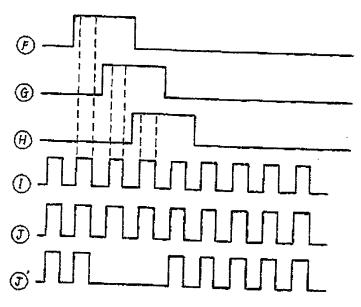


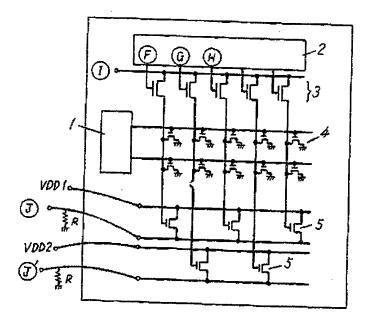


BEST AVAILABLE COPY

March Comment State







フロントページの続き

(72)発明者

藤井 英治

大阪府門真市大字門真1005香地 松下電

于工業株式会社内

大阪府門真市大字門真1006香地 松下電 子工業株式会社内

(7)

特許2618042

(72)発明者 上本 底裕

大阪府門真市大字門真1995番地 松下電子工業株式会社内

(56)参考文献

特闘 昭53-52121 (JP. A)

特闘 昭63-116190 (JP, A)

THIS PAGE BLANK (USPTO)